

進路指導重点主義！

全日制、定時制ともに就職等の進路活動が続いています。これまでに進路が決定している皆さん、現在も挑戦中の皆さんがいると思います。皆さんに残された荒川工業での学びの時間は、残り半年もありません。進路決定に関わらず、社会の中で自分をどのように磨いていくのか、どのような社会人を目指すのかについて具体的に想像してみてください。



荒川工業高校は進路指導に重点をおいた学校で、皆さんを確実に社会に根付かせるための学びを行っています。就職する皆さんは、来年4月からは常に社会人として評価を受けながら生活することとなります。進学する皆さんも将来必ず社会に出ますので同様です。荒川工業の学び、先生方の教えを是非振り返ってみてください。皆さんの未来を支えてくれる教えがたくさんあるはずです。例えば、履歴書を作成する力は、文字で皆さんを表現する力となり、面接の力は協働するときの力となります。「課題研究」で身に付けた力は、将来、社会の中で課題を見だし、知識、技術を活用し解決を図ろうとする力となるはずです。そして、何より先生方の生き方は、皆さんの社会人としての先輩の姿です。

是非、残された時間を有効に使ってください。卒業はゴールではなく、温かく守られていた荒川工業の手の中からスタートすることです。社会の動きをしっかりと見極め、「未来を創る、彩る」力を残りの時間で身に付けてください。やればできる。やろうとしなければスタート地点に立つことすらできません。

ぶらり、あらこう散歩

【全日制】昨日、サッカー部の練習試合に参加してきました。久しぶりに40分の前後半の80分間、サッカーをしました。楽しかったというのが第一の感想です。チームスポーツは人数が揃わないとできないし、チームで80分間戦い抜かなければなりません。仲間の存在を感じ、仲間とさえ会うことができる。そんな楽しい時間を過ごしました。サンキューサッカー部！



【定時制】12月19日(日)に実施される、地域で子供たちを育てる青少年健全育成活動に定時制が協力します。これまで、コロナかのため制限をされてきた地域の活動を「ものづくり」の力で支援します。定時制の生徒の皆さんには、小学生の電子提灯の製作支援に協力をお願いします。皆さんの力を地域は必要としています。その事を感じられる機会となりますので、協力をよろしくおねがいします。

挑戦！チャレンジだ！荒工生！

「未来を創る！彩る！荒川工業」